

「1日30分」を続けなさい！ 古市 幸雄

会話が不得意な人の原因は決まっています。

それは自分で言いたいことを頭の中で日本語→英語と英訳し、聞き取ったことを英語→日本語と和訳しています。つまり、たった数秒という短い時間の会話の中で、翻訳の作業を繰り返しているのです。こんなことをしていたら、とても会話のスピードについていけません。

この解決策は頻繁に使われる**基本フレーズの暗記**しかありません。

では、ネイティブが多用するフレーズはどこで見聞きすることができるか？

それは、ホームコメディと呼ばれるテレビドラマシリーズです。私が英会話を習得したのは、留学中にこのテレビドラマを見て、彼らが多用する基本フレーズを徹底的に会得したからです。

この中級者は、多くの基本フレーズを会得しているので、会得済みの7フレーズを簡単に聞き取れました。会得しているフレーズは頭の中で英語→日本語という和訳作業なしに英語のままスッと理解できますから、残りの3フレーズだけに集中してリスニングすれば会話の内容を簡単に把握できます。

自分で発音できない音は聞き取れない。

正しい英語の発音ができるようになれば、その英語の音を聞き分けるのは非常に簡単になります。

I met her last night.

ず、herの**h音**とlastの**t音**が発音されていません。ですから、実際にはI met er las night.と聞こえるために、慣れていないと元のフレーズが想像もつきません。

ですから、1年～3年という比較的短い期間で英語の成果を出したいと思ったら、年間1000時間、最低750時間は勉強しなければ、いつまでたっても英語はできるようになりません。習い事でも同じですが、**最低1000時間**は練習を積まないと全然モノにならないのです。

結局、英語を上達させる方法とは、車のドライブに例えると、
行き先を決める（目標の英語力を決める）
ルートを決める（勉強の仕方や質を決める）

アクセルを踏む（日々勉強を続ける）

これしかないのです。

「アメリカやイギリスに留学した」と聞くと、「留学経験＝英語が上手」と勘違いしがちですが、2～3年留学しても英語を思うように操れない留学経験者は結構多いのです。なぜなら、彼らは大学・大学院で専攻の勉強には力を入れましたが、これが英語の勉強に力を入れたことにはならないからです。

ある程度は覚悟して勉強を始めてください。というのは、比較的短期間に何かを実現するためには、一点に時間や労力を集中することが絶対不可欠だからです。厳しい言い方ですが、それがイヤなら目標達成はあきらめるしかありません。

古市 幸雄. 「1日30分」を続けなさい! Kindle 版: 人生勝利の勉強法 55 (Kindle の位置 No.2260-2263).
Ichinichisanjuppun Inc. Kindle 版.